

食品ロスの削減

食品ロス削減に向けた目標設定は、国の動向や他都市の状況などを参考にし、効果的な取り組みを検討していく。

共産党 川崎区 佐野 仁昭

羽田連絡道路

橋を越えて上流に行かないという渡り鳥の習性に関する専門家の意見も聞いていないことから、環境影響評価審議会に諮問すべきでは。

環境影響評価準備書の縦覧や市民などからの意見書の募集を行っており、それらを踏まえ、手続きを進めていきたい。

家具転倒防止金具の取り付け事業

母子世帯など災害弱者のいる世帯を対象に広げるべきでは。

普及に向けた広報の継続とともに対象範囲拡大を含め耐震対策を検討したい。

無所属 麻生区 月本 琢也

主権者教育

学校として、主権者教育の専門家も登用すべきでは。

公職選挙法など専門的な内容もあるので、弁護士会などと連携して対応できるよう努めていきたい。

貧困連鎖の対策

児童養護施設の子どもたちに、積極的に社会体験の機会を提供すべきでは。

地域活動やボランティア活動への参加のほか、NPO法人や民間企業の協力による職場体験などにより、社会的な体験ができる機会の確保に努めている。

無所属 宮前区 添田 勝

小中学生の朝食摂取

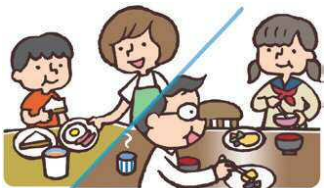
朝食摂取と学習への好感度に相関関係はあるのか。

全国学力・学習状況調査や市学習状況調査から、朝食を食べている児童生徒の方が平均正答率が高く、勉強が「好き」と回答している割合が高い状況である。

小中学生の朝食摂取

保護者に朝食の重要性を周知徹底することが大切だが、今後の展開は。

朝食の大切さを知り、朝食摂取割合を100%に近づけられるような取り組みを保護者に対し継続的に進めていく。



無所属 中原区 重富 達也

災害用備蓄トイレ

備蓄数を正確に把握できていないため、現物を改めて正確に把握すべきでは。

備蓄倉庫の現物確認を行った上で、年1回以上の点検を継続するなど、備蓄物

資の適正な管理に努めていく。

災害用備蓄トイレ

600人に1基を下回る避難所を年度内に改善すべきでは。また想定避難者数などをより適切に考慮して配備すべきでは。

年度内に再配置し、状況を改善していく。また避難者数を考慮した備蓄に努めていきたい。



災害用備蓄トイレ

6月20日

自民党 高津区 斎藤 伸志

上作延滞留所(高津区)の乗車対応

28年9月1日から実施していくとされる満員通過への本格的対応策は。

現在実施している案内整理員の配置とともに、車外に料金機を置いて降車口から乗車してもらうことを考えている。

水素エネルギー供給システム

災害発生時に「H2One」(★4)を正常に作動させるための検証は。

稼働実証試験を27年11月に実施し、300人規模の避難所を想定した必要電力や温水が1週間にわたり安定的に自立供給できることが確認された。



川崎マリエン(川崎区)に設置されたH2One

公明党 川崎区 浜田 昌利

学校での熱中症対策

冷水器を導入すべきでは。

冷水による予防の効果、設置台数、導入コストなどの課題があることから、他都市の状況も参考にしながら熱中症予防の指導を行い事故防止に努めていきたい。

幼稚園での待機児童の受け入れ

国は待機児童解消に向け緊急に対応する施策を発表し、政令指定都市などに事務連絡を発出したが、市の対応は。

国に先駆け、一時預かり事業では28年度から11時間以上の預かりを実施した場合などに独自加算を実施することにした。

民主みらい 幸区 山田 益男

組み体操

一歩間違えば重大事故につながるが、

事故防止に対する今後の対応は。

計画的な指導を行うとともに、練習段階から安全面に留意した指導を徹底するなど事故防止に努めていく。

老人いこいの家跡地利用

神明町老人いこいの家跡地(幸区)について、地元では市の売却を心配しているが、公園整備の方針に変更はないのか。

地域の人々が触れ合える広場となるよう、地元で管理する公園の整備に向けて、地元町内会と協議を進めている。

共産党 川崎区 片柳 進

ヘイトスピーチ

不当な差別扇動行為を行うことが明らかかな場合、公園利用許可を不許可にすることを条例などで定めるべきでは。

現行の条例、規則に基づき、申請ごとに個別具体的な判断を行い、最大限対応していきたい。

JR川崎駅東海道線ホームの拡幅

ホーム拡幅を契機にホームドア設置をJRに要望し、協議を進めるべきでは。

車両により扉位置の相違などの技術的な課題があると聞いているが、ホームドアなど転落防止対策を要望していく。

自民党 幸区 野田 雅之

感震ブレーカーの設置促進

政令指定都市初となる公費による設置を決断すべきでは。

感震ブレーカーの種類や性能、他都市の状況などを踏まえ、具体的な整備手法などについて検討していく。

まちの活性化

商業振興施策として取り組んでいる「エアプロデュース事業」の実施状況は。

27年度は打ち水イベントやハロウィンイベントなど、市内6カ所で商店街の魅力を発信して来街者数を増やす取り組みを実施した。



鹿島田エリア(幸区)で行われた打ち水イベント

公明党 幸区 かわの 忠正

市営住宅の入居促進策

定期借家権を設定し一定割合で若年層が入居できる仕組みを考えられないか。

入居募集では若年世帯向けの申し込み区分を新設し入居促進を図ってきた。さらなる入居促進の仕組みを検討していく。

JR川崎駅西口周辺の道路整備

歩行者と自転車とが錯綜する時間帯もある市道中幸町8号線(幸区)の歩道を、安全通行できるよう区分けすべきでは。

自転車の通行位置が見えにくい状況で

あるため、交通管理者などと協議し、通行位置の表示方法を検討していく。



市道中幸町8号線(幸区)

民主みらい 川崎区 林 敏夫

下水道事業

28年度が最終年度となる中期計画の進捗状況は。

目標としているJR川崎駅以南の重要な管まの耐震化率や重点化地区の浸水対策実施率を達成する見込みである。

町内会・自治会会館の耐震化

27年度に新制度に移行した町内会・自治会会館の整備補助への今後の対応は。

補助金交付団体にヒアリング調査を行う中で課題を整理・把握し、整備を考えている団体に情報を提供するなど、より一層利用しやすい制度としていく。

共産党 中原区 大庭 裕子

下小田中小学校(中原区)増築計画

28年5月に校舎増築の説明会を開催したが、参加者から出た意見・要望は。

工事期間中の児童の運動スペースや安全の確保などの意見・要望があり、今後の設計業務や学校運営の参考とした。

女性専用車両の導入

市内の動脈となっているJR南武線について、市として女性専用車両の早期導入をJRに強く要請するべきでは。

県鉄道輸送力増強促進会議で女性専用車両の導入を要望している。今後も引き続き要望していきたい。

用語解説

P4.....

★1 認定農業者 農業経営基盤強化促進法に基づいて、自主的に農業経営改善計画を作成し、市町村から認定を受けた農業者のことです。地域農業の担い手として、農地利用・資金・税制面などの支援を受けることができます。

★2 ヘルプマーク 東京都が24年から作成、配布しているマークのことで、内部障害や難病を抱える人や妊娠初期の人など外見からは分かりづらいが援助や配慮を必要としている人が幅広く活用できます。

★3 PDCA 計画を立て(Plan)、実行し(Do)、その評価(Check)に基づいて、改善(Action)を行うという工程を継続的に繰り返す仕組みのことです。

P5.....

★4 H2One 再生可能エネルギーと水素を用いた世界初の自立型エネルギー供給システムのことです。